

「発電利用に供する木質バイオマスの証明のためのガイドライン」  
の運用に関する 認定団体向け2024講習会

## 「発電用木質バイオマス証明」事業者認定と管理に係る 全国木材チップ工業連合会の取り組み



2024年9月10日（火）  
14：00～16：00 @オンライン

全国木材チップ工業連合会  
専務理事 大迫 敏裕

[zmchipmaster@zmchip.com](mailto:zmchipmaster@zmchip.com)

# 全国木材チップ工業連合会について

## 設立

1960（S35）年6月15日

## 会員数（2024.03.31現在）

会員60、賛助会員60 計120団体・社

## 木質バイオマス事業者認定への取り組み

### ■沿革

- 2012年 7月 : 自主行動規範・認定実施要領の制定
- 2021年 6月 : 輸入燃料を取り扱う場合のメモの作成
- 2022年 4月 : 委嘱委員の追加
- 2024年10月（予定） : 自主行動規範・認定実施要領等の改正

### ■認定状況（2024.03.31現在）

136社・事業所

### ■審査体制

8名（役員・委嘱委員）

# 木質バイオマス事業者認定への取り組み

## ■認定・管理に関する費用

- ・事業者認定料は**100千円**（3年間有効、維持管理費を含む）
- ・1社に複数工場がある場合：1工場目＝100千円、2工場目～＝**50千円**

## ■研修会の開催

#	時期	開催地	内容
1	2019年1月	東京都	制度解説
2	2019年2月	熊本県	制度解説
3	2019年8月	愛知県	制度解説
4	2022年6月	東京都	輸入燃料の取り扱い
5	2024年8月	愛知県	GHG排出基準
6	(2024年8月)	熊本県	GHG排出基準
7	2024年9月	東京都	GHG排出基準
8	2024年9月	東京都	GHG排出基準

## ■個別指導

- ・面談やMail回答による指導を随時実施

## ■立入検査の実施（直近）

実施年度	対象数	備考
2021	1	輸入燃料を取り扱う事業者
2022	2	
2023	4	

# 木質バイオマス事業者認定への取り組み

## ■認定審査

≪必要書類≫ No. 3～9は全千連が独自に設定・要求

書類No.	国産材燃料	輸入燃料
1	継続申請書	
2	分別管理及び書類管理方針書	
3	事業概要（調達や販売相手の名称、有効な認定番号に関する情報を含む）	
4	取り扱う燃料のサプライチェーン図（伐採から発電所納入まで）	
5	4の確認書類 （伐採届、売買契約書、保安林伐採許可書 など）	4の確認書類 （合法性証明書・納品書や トレーサビリティレポートなど）
6	分別管理の実行体制（社内における整理・確認等の体制、デューデリジェンス）	
7	原料及び製品管理の現地図面及び写真	
8	受領している証明書類（証明書・確認書類）のサンプル	
9	発行している証明書類のサンプル	

導入初期：事業者から「ハードルが高い」

⇒ 3年（一巡）経過して、書類作成側、審査側ともに、対応できるように

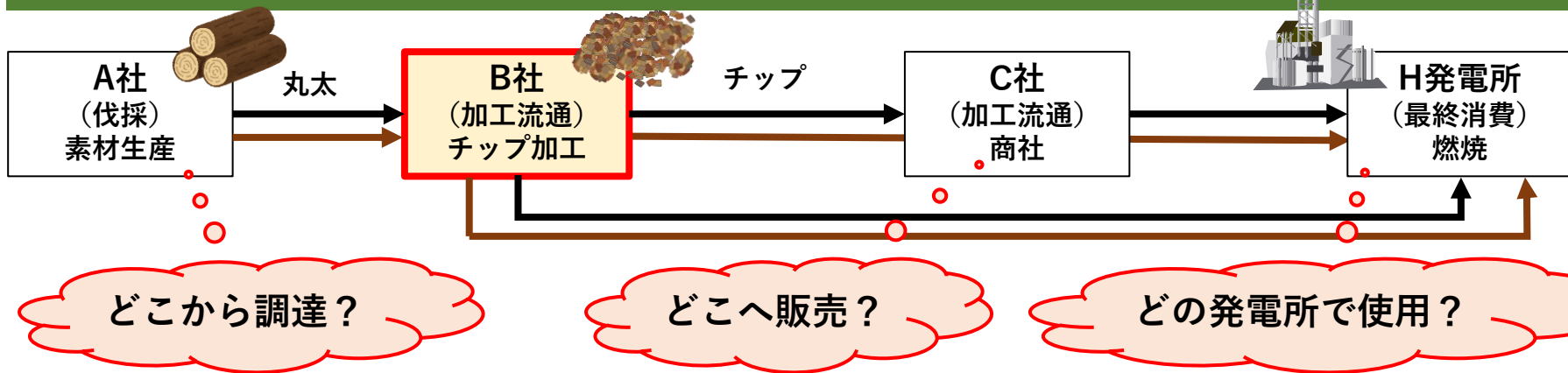
# 木質バイオマス事業者認定への取り組み

審査対象

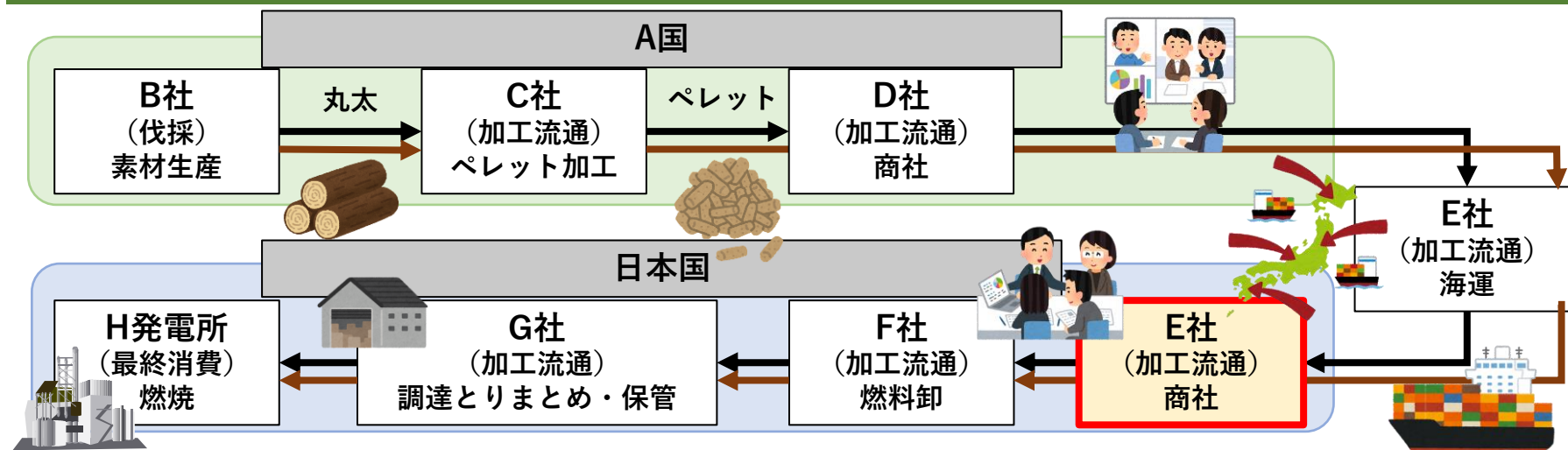
## ■認定審査に必要な書類：サプライチェーン図



### 国産材の場合

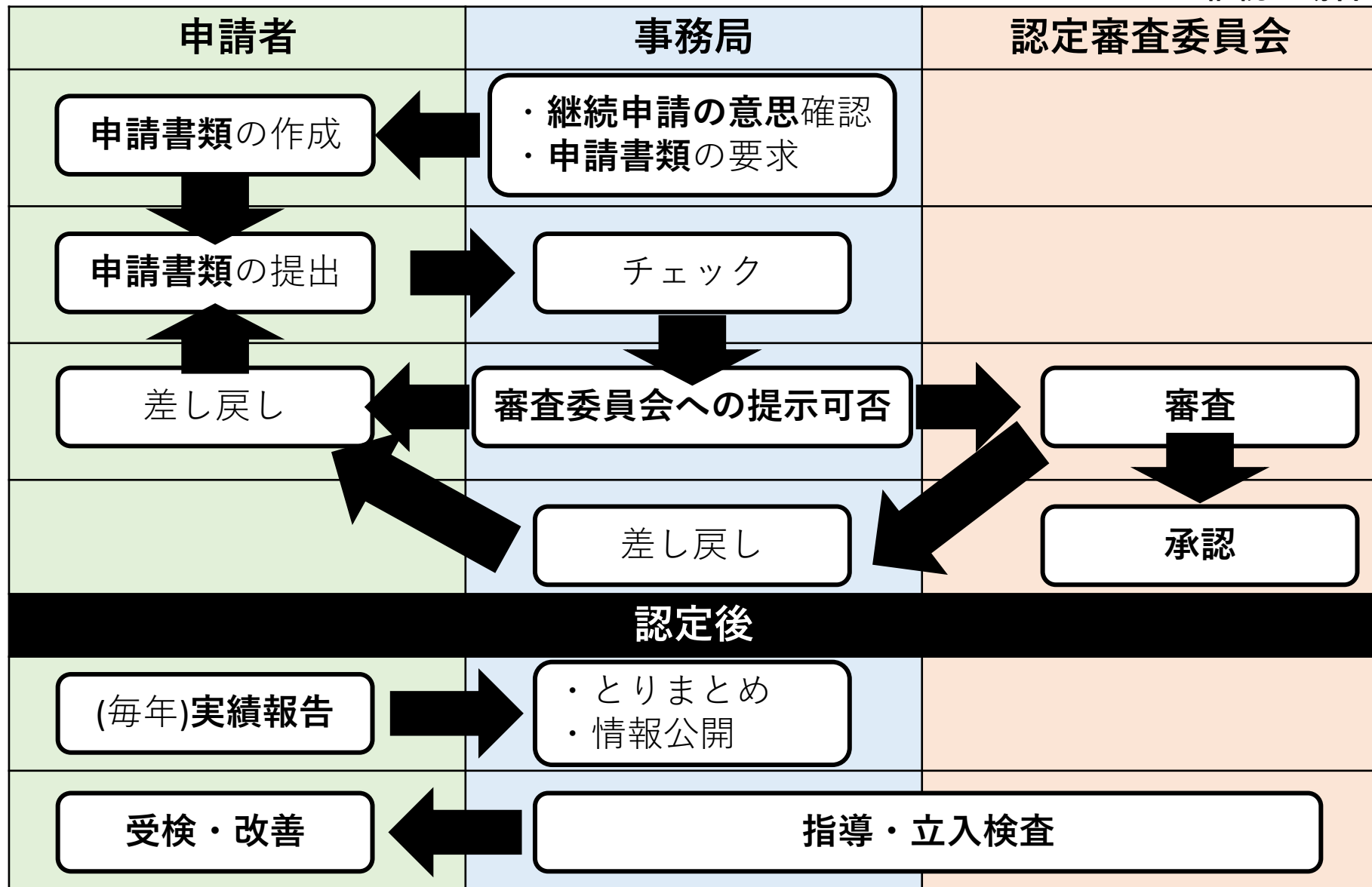


### 輸入材の場合



それぞれの段階で必要な証明行為・書類を確認・認識させることが可能

※継続の場合



# 【参考】これまでの審査・指導状況から特に留意すべき点

## 分別管理

第三者が見て判別できるような**区分け・標識**の設置と**整理整頓**

## 証明行為

- **由来確認**の徹底
  - ⇒ 必要な書類の収集・保存が必要
- **物流に即して、納入の都度**
  - ⇒ 月々請求書と同時発行は補完の意味しかもたない
  - ⇒ GHG関連情報への対応としても重要

## サプライチェーンの把握

- **少なくとも、発生段階までのサプライチェーン**把握が必要
  - ⇒ 必要な証明行為と書類を確認するため
- **サプライチェーン図**を**審査書類の一つ**に設定
  - ⇒ 第三者が判別できるための取り組み

## ◀輸入▶ サプライヤーの与信管理

- 保有する森林認証制度の**ステータス確認**で十分か？
- 日本国内まで**FM、CoC**が連鎖しているか？

## 【参考】GHG排出基準策定に対する全千連の対応

### ●木質バイオマス事業者認定に関する**文書すべて**を改訂

該当文書

1. **自主行動規範**
2. **認定実施要領**
3. 認定申請書（新規・継続）および連絡文書
4. 取り扱い実績報告書
5. **分別管理および書類管理方針**
6. 取り扱い実績報告書
7. 取り消し通知書
8. 輸入燃料を日本国内で利用する場合（メモ）

施行日

2024年10月1日

### ●**研修会**の開催

- ⇒全認定事業者に出席を要請し、複数回・複数エリアで開催
- ⇒開催に係る**費用捻出**が課題

### ●GHG排出基準を含めた**認定更新（審査体制）**へ移行

⇒審査側・申請者、双方のレベルアップ

